

「習志野市小中学校管楽器講座」のこと

「習志野市小中学校管楽器講座」とは

学校五日制の完全実施に伴い、習志野市の特色を生かした子どもの居場所づくりの一つとして1年の準備を経て設立。習志野市立習志野高等学校の全面的な協力を得て、同吹奏楽部員3年生が講師になり、小中学生に直接教えるのも。

実施については、市行政や校長会の熱いご支援により平成14年度にスタートして6年目。今年度（平成19年度）は214名が希望し、5月19日（土）に開講式が行なわれた。

学んでほしいこと

“習高サウンド”の原点は、日常生活態度そのものにあることは良く知られている。礼儀正しく、とても爽やかな若者である。挨拶も歯切れよく心がこもっている。彼等の行動をみていると、とても清々しい。練習の始まりは、まず掃除ではじまり掃除で終わる。コンサート会場でも終演後、客席・ロビーまでごみ一つ残さない。

これらはほんの一例ですが、これは、新妻 寛先生（前習志野高校吹奏楽部顧問・現千葉県吹連盟理事長）の指導理念のもとに築き上げられた伝統の重みを痛感する。まずは“人づくりから！！”

受講生には技能面でも上達してほしいが、歯切れよく気持ちの入った“ハイ”が少しでも体得できることを期待しています。

講座内容は

毎回、習高生70余名（3年生）が直接指導にあたります。指導は極力個別を基本とし基礎練習を中心に徹底しています。内容は“挨拶、返事の練習から楽器の扱い方、アンブュシャ、腹式呼吸、からチューニング。さらには、合奏のポイントにいたるまで多岐にわたっています。カリキュラムはすべて習高生が立てます。

1年間の成果は、“ならしの学校音楽祭’08（平成20年3月9日（日））”でお披露目します。

組織・運営

- 1、講座名 「習志野市小中学校管楽器講座」
- 2、主催 「習志野市小中学校管楽器教育研究会」
- 3、後援 習志野市・習志野市教育委員会・習志野市小中学校校長会
- 4、協賛 習志野市立習志野高等学校
- 5、役員 顧問 松盛 弘（前習志野市教育委員会教育長 現習志野市文化ホール理事長）
新妻 寛（千葉県吹奏楽連盟理事長）
名誉会長 植松 榮人（習志野市教育委員会教育長）
他 習志野市全小中高等学校音楽関係担当

講座日

5月19日（土） 6月16日（土） 7月14日（土） 9月 8日（土）
10月 6日（土） 11月10日（土） 12月15日（土） 1月12日（土）
2月 9日（土） 3月 8日（土） 3月 9日（日）「ならしの学校音楽祭’08

会場校 千葉県習志野市立大久保小学校

〒275-0017 千葉県習志野市藤崎6-9-28 07-474-1346

事務局 千葉県習志野市屋敷小学校（内） 事務局長 河田保美 教諭

〒275-0004 千葉県習志野市屋敷2-1-1 047-476-4679